



2025年2月3日

各 位

会 社 名 住友化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩田 圭一
(コード番号：4005 東証プライム)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 小林 俊二
(TEL. 03-5201-0200)

連結子会社の株式の一部譲渡に伴う
連結決算におけるその他の営業収益および
個別決算における特別利益の計上に関するお知らせ

住友化学株式会社(以下、「当社」)は、2025年2月3日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の完全子会社である住友ケミカルエンジニアリング株式会社(以下、「住友ケミカルエンジニアリング」)の株式の一部(66.6%)をJFEエンジニアリング株式会社(以下、「JFEエンジニアリング」)へ譲渡(以下、「本株式譲渡」)することについて決議いたしました。これにより、当社連結決算においてその他の営業収益を、また、個別決算について特別利益をそれぞれ計上する見込みとなりましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、本株式譲渡の実施時期は2025年3月31日を予定しています。本株式譲渡後、住友ケミカルエンジニアリングは当社の連結子会社を外れ、持分法適用会社(当社保有は33.4%)となる予定です。

記

1. 株式譲渡の理由

当社は、2024年度の確実な業績V字回復と、今後の抜本的構造改革に向けた財務体質強化を狙いと
した「短期集中業績改善策」の中で、当社関係会社についてもベストオーナーの観点から事業再構築を
進めております。

住友ケミカルエンジニアリングは、1964年の創業以来、石油化学をはじめ、ファインケミカル、電子
部材、環境などの幅広い分野において、国内外のプラントの設計・建設で実績を積み重ねてまいりまし
た。一方、JFEエンジニアリングは、JFEグループの総合エンジニアリング会社として、エネルギー・
環境・社会インフラ分野などにおいて、人々の生活と産業を支えるエンジニアリング事業を幅広く展開
しており、国内外に強固な事業基盤を有しています。

今後、カーボンニュートラル社会の実現に向け、国内外の事業環境に大きな変化が予測される中で、
両社の経営資源や事業ノウハウを掛け合わせ、これまで以上に付加価値の高いビジネスを展開すること
が、住友ケミカルエンジニアリングの持続的成長や企業価値のさらなる向上に資すると判断し、本株式
譲渡の実行を決定いたしました。

なお、住友ケミカルエンジニアリングは、本株式譲渡後も当社グループとの良好な関係は維持しなが
ら、JFEグループとのシナジーの最大化を図ってまいります。

2. 譲渡対象会社の概要

社名 : 住友ケミカルエンジニアリング株式会社
所在地 : 千葉県美浜区中瀬一丁目7番1号
設立 : 1964年9月
資本金 : 1,000百万円(持ち株比率 住友化学 100%)
事業内容 : 基礎化学品・機能化学品プラントおよび半導体製造用薬液供給システム等の建設に係る企画、設計、調達、工事、試運転およびメンテナンス

3. 株式譲渡の相手先の概要

社名 : JFE エンジニアリング株式会社
所在地 : 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号
設立 : 2003年4月
資本金 : 10,000百万円(持ち株比率 JFE ホールディングス 100%)
事業内容 : 環境(清掃工場)、エネルギー(LNG 基地、ガスパイプライン、再エネ発電等)、化学プラントのEPC(設計・調達・建設)・O&M(オペレーション&メンテナンス)、橋梁などの社会インフラ構築、各種産業機械の製作

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年2月3日
(2) 契約締結日	2025年2月3日
(3) 株式譲渡実行日	2025年3月31日(予定)

5. 業績への影響

連結決算では、2025年3月期第4四半期連結会計期間において、約120億円をその他の営業収益(コア営業利益)として計上する見込みです。また、個別決算では、2025年3月期第4四半期会計期間において、関係会社株式売却益約130億円を特別利益として計上する見込みです。

※コア営業利益は、持分法による投資損益を含む営業利益から非経常的な要因により発生した損益を控除した経常的な収益力を表す損益概念です。

以上